

食育通信

No. 1

〈食育つる推進市民会議だより〉

市では、市民一人ひとりが生涯を通じて健やかに暮らすことができるよう、平成19年3月に「食育つる推進プラン」を策定しました。

このプランでは、健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保を図り、自らの「食」について考える習慣や「食」に関する様々な知識と「食」を選択する判断力を身につけることを目的としています。

食育つる市民会議では、このプランに基づいて実践されている食育推進活動を紹介していきます。

今回は、地産地消活動を紹介します。



(上) 新鮮な野菜が並ぶ農産物直売所
(中) 朝市の様子
(下) 地場産物を使った学校給食

「地産地消」とは

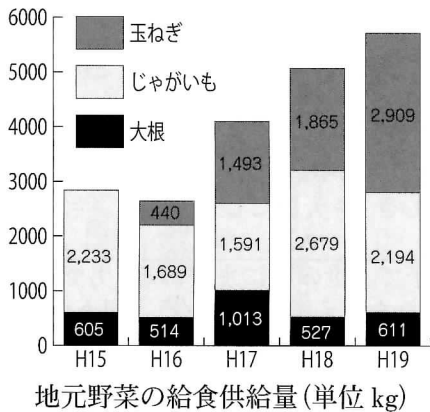
「地元で生産された農林水産物を地元で消費する」という意味で使われている言葉です。

地産地消を進めることは、消費者が求めている新鮮で安全・安心な農産物などを提供することによる「食と農」の信頼回復につながります。また、地域の消費拡大が図られることによって、地域農業などの回復にもなります。

さらに、地産地消は、ファーストフードなどの大量生産された画一的な食生活に対し「食」に対する地域の伝統や独自の文化の輝きを取り戻そうとする動きでもあり、食文化を通じた地域の再評価によって、地域の活性化にもつながります。

都留市の「地産地消」

市の地産地消の取り組みとしては、農産物直売所の開設、朝市の開催や消費者と生産者との交流イベント、地元野菜の学校給食への導入など様々な形で行われています。



「地産地消」って、エネルギーの節約にもなるんだよね。
僕のおじさんは、うちの「ほうとう」が“ふるさとの味”なんだって！
家で採れた野菜で作る「ほうとう」や市内で採れた新鮮な野菜で作る給食は、とってもおいしいよ。



6月は

「食の安全・安心推進月間」です

☆やまなし食の安全・食育推進大会

9月の食の安全・安心推進月間に合わせ、食の安全・安心確保対策や食育推進の円滑な推進を図っていくため、関係者が相互の役割を認識し連携協力しながら、一体となって施策を展開する契機として「やまなし食の安全・食育推進大会」を開催します。

日時 9月12日(金)

午後1時30分～4時30分

場所 かいてらす

(県地場産業センター)

内容

- やまなし食の安全
- 食育優良団体表彰
- 食の安全の推進に関する講演
- 表彰団体の事例発表
- 食の安全・食育に関するパネル展示

☆食品安全110番

「食品安全110番」では、皆さんのための食品の表示や安全性に関する相談や情報を受け付けていますので、お気軽にお電話ください。

食品安全110番

☎055(223)1638

受付時間

午前8時30分～午後5時(平日)

問合せ先

食の安全・食育推進室

☎055(223)1588